

ヒト由来カゼインキナーゼII、組換え

Cat. No. NATE-1271

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

カゼインキナーゼ2 (EC 2.7.11.1) は、セリン/スレオニン選択性的なプロテインキナーゼで、2つのアルファサブユニットと2つのベータサブユニットからなるテトラマーです。アルファサブユニットは触媒キナーゼドメインを持っています。カゼインキナーゼ2は、細胞周期の制御、DNA修復、サーカディアンリズムの調節、その他の細胞プロセスに関与しているとされています。

別名

EC 2.7.11.1; カゼインキナーゼ II; CK2; CK II; カゼインキナーゼ 2

製品情報

種

人間

由来

E. coli

形態

350 mM NaCl、20 mM Tris-HCl (pH 7.5 25°C)、1 mM Na2EDTA、2 mM DTT、0.1% Triton X-100。

CAS登録番号

9026-43-1

分子量

a-subunit (45 kDa), b-subunit (25 kDa). The apparent molecular weight of the a-subunit estimated by SDS-PAGE is about 42 kDa.

活性

859,000 ユニット/mg

濃度

500,000 ユニット/ml

単位定義

1ユニットは、30°Cで25 μlの総反応体積で、CK2ペプチド基質RRRADDSDDDDD (100 μM) に1 pmolのリン酸を転送するために必要なCK2の量として定義され、1分間で触媒作用を行います。

保管・発送情報

保存方法

-80°Cで。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。